心が育つ
知恵が育つ
体が育つ

真和志っ子

第2号
2015/05/27
真和志小学校
校長 宮城 隆

生活の算数化と算数の生活化

「ああ，なるほど，そういうことか！」

と子どもが膝を打つ瞬間があります。

高学年の算数で容積の求め方についての授業がありました。うちのりの縦と横と深さについて言葉だけではなかなか理解ができません。そこで先生は水そうを準備し、内のりの横の長さを指で子どもになぞらせていました。「なるほど」と声があがりました。

確かに、内のりや容積などは普段の生活の中ではあまり使わない用語です。しかし，水そうで魚を飼っているご家庭があれば、内のりは？とか、水の容積は？とかを生活の中で設定できる算数的場面はいくつかあります。

生活から算数を見つけたときを「生活の算数化」と言います。見つけた算数を再び生活に適用して確かめることができたときを「算数の生活化」と言います。そして，その２つの思考を交互に繰り返して学びを発展させていくとき，算数はさらにおもしろくなっていくと言われています。ご家庭でもやってみませんか、「生活の算数化」と「算数の生活化」。

運動場での体育の授業に活気があります。4年生のティーボールです。タンバリンは何に使うのでしょうか。

朝の清掃やあいさつに活気があります。あいさつは目を見て、笑顔で、大きな声で、ご家庭でも取り組みましょう

５／１７の日曜参観、PTA総会等へのご参加ありがとうございます。本年度も学校への支援とご協力をよろしくお願いします。